

公益財団法人さんりく基金
令和3年度第2回理事会 議事録

1 開催の日時及び場所

- (1) 日時 令和4年1月20日(木) 午後1時30分から午後2時20分
- (2) 場所 岩手県盛岡市中央通一丁目1番38号 エスポワールいわて特別ホール

2 役員の現在数 理事10名 監事2名

3 出席者

(1) 理事

代表理事	保 和衛	業務執行理事	高橋 一志
業務執行理事	箱石 知義	理 事	柿沼 正人
理 事	菅野 信弘	理 事	後藤 均
理 事	中村 一郎		

(2) 監事

監 事	菊池 芳泉
-----	-------

(3) 事務局

事務局 長	箱石 知義	事務局 次長	及川 有史
三陸DMOセンター長	高橋 一志	総務管理部長	本多 牧人
DMO事業部副部長	鈴木 静子	総務管理部副部長	藤原 ひろみ
事務局 員	田村 優子	事務局 員	川村 泉

4 欠席者

理事	青山 潤	理事	熊谷 敏裕	理事	松田 淳
監事	佐藤 修				

5 議 長

代表理事 保 和衛

6 決議事項

- 第1号議案 事務局組織体制の一部変更について
- 第2号議案 令和4年度事業計画及び収支予算について
- 第3号議案 公益財団法人さんりく基金代決専決規程等の一部改正について
- 第4号議案 公益財団法人さんりく基金財務規程の一部改正について
- 第5号議案 令和3年度第2回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

7 議事の経過

午後1時30分開会した。

箱石務執行理事が理事現在数10名中、本人出席7名により、定款第37条に定める定足数を満たしており、本理事会は成立した旨を告げた。また、監事には理事会運営規則第13条の規定により、理事会に出席し、意見を頂くこととなっているとの説明があった。

続いて、保代表理事から、あいさつがあった。

続いて、定款第39条第2項により、議事録署名人は保代表理事、菊池監事であることを確認し、以降の進行は、定款第36条の規定により、保代表理事が行うこととなった。

報告事項1「職務執行の状況について」

保代表理事及び箱石業務執行理事、高橋業務執行理事が執行状況を報告した。

議長が、内容について質問、意見を求めた。

【菊池監事】

県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業で、4件の中止があったとの説明だったが、事業内容を見るとコロナの影響は関係ないような気がするが、どういった理由で取下げとなったのか。

【本多総務管理部長】

4件の中止については、コロナの影響によるものが3件、事業者都合が1件ある。コロナの影響としては、本業の売上減少により事業が厳しくなって、商品開発まで余力がまわらなくなり中止となったものが1件。東京との往来が制限される中で、専門家に直接いらして進める予定であったものが出来ず、計画通り進められなくなったものが1件。売上の見込が立たないというものが1件。それ以外の事業者都合としては、課題であった品質劣化の改善が進まず、その先の新商品開発までたどり着かなかったというものが1件ある。

報告事項2「公益目的事業の統合について」

本多総務管理部長が報告した。

議長が、内容について質問、意見を求めたが、特に発言はなく、直ちに議案の審議に入った。

第1号議案「事務局組織体制の一部変更について」

議長は、第1号議案について事務局に説明を求め、本多総務管理部長が説明した。

議長が、第1号議案について質問、意見を求めた。

【中村理事】

三陸DMOセンターの事務局が宮古に来ていただけるということで、三陸鉄道や観

光関連の諸団体、市町村との連携がより期待できる。連携をしっかりと図ってやっていただければ大いにありがたい。先般、三陸鉄道では、三陸ジオパーク推進協議会と連携協定を結び、今度、大槌を舞台にジオパークを歩くツアーを実施予定。こういったいろんな形での連携がより図りやすくなるのではと思っている。そういった意味でしっかりとやって効果が上がるように期待したい。

議長が他に質問、意見を求めたが、特に発言はなく、第1号議案を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

第2号議案「令和4年度事業計画及び収支予算について」

議長は、第2号議案について事務局に説明を求め、本多総務管理部長が説明した。
議長が、第2号議案について質問、意見を求めた。

【中村理事】

今、三陸では三陸沿岸道路が仙台から八戸まで全て完成し、いかにうまく活用して三陸に来ていただけるかということが今年度に引き続き、来年度も重要な課題。もう一つ、来年度、宮古市では新しい観光船を出崎地区から運航するということですので、こちらにも大きなインパクトとして、タイアップしてやっていかなければならないと思っている。昨年のJRの東北デスティネーションキャンペーンはコロナの影響もあり、なかなか思うような効果が出せなかった。今年夏、7月から9月にまた北東北3県の観光プロモーションをやっていただけるということなので、連携してやっていく必要があると思っている。さんりく基金や三陸DMOセンターもこういったところを睨んで、連携してしっかりと取り組んでいただければありがたい。

【保代表理事】

三陸DMOセンターの事業がどのように展開されているかしっかり見たいと思い、昨年秋、気仙エリアに出向いた。現地で活動している観光プランナーとお会いして意見交換会をした。非常に面白かった。いろんな発想で、それぞれの地域の資源を生かして、人を呼び込めるという観光コンテンツを作り上げている。もう少し磨く必要があるとは思いますが、非常によくやっている。今後は、観光的な観点で、観光業としての免許や旅行代理店とのタイアップなど、営業力を強化し、しっかり客を呼び込むことに結び付けることに力を入れていく。こういった意識をもってやっていきたい。

議長が他に質問、意見を求めたが、特に発言はなく、第2号議案を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

第3号議案「公益財団法人さんりく基金代決専決規程等の一部改正について」

議長は、第3号議案について事務局に説明を求め、本多総務管理部長が説明した。

議長が、第3号議案について質問、意見を求めたが、特に発言はなく、議案を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

第4号議案「公益財団法人さんりく基金財務規程の一部改正について」

議長は、第4号議案について事務局に説明を求め、本多総務管理部長が説明した。

議長が、第4号議案について質問、意見を求めたが、特に発言はなく、議案を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

第5号議案「令和3年度第2回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について」

議長は、第5号議案について事務局に説明を求め、本多総務管理部長が説明した。

議長が、第5号議案について質問、意見を求めたが、特に発言はなく、議案を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

①開催日時 令和4年2月2日（水）午後1時30分から

②開催場所 盛岡地区合同庁舎 医療局会議室

③議事に付すべき事項

- ・令和4年度事業計画及び収支予算の承認について

議案質疑が終了し、その他として監事および理事から発言があった。

【菊池監事】

私事であるが、岩手県銀行協会を4月末をもって定年退職をする。さんりく基金の監事として、8年間務めさせていただいた。お世話になりました。こういった状況なので、3年度の監査が出来かねる。途中での退任でご迷惑をかけるが、よろしく願いたい。後任は4月1日に着任予定となっているので、引き続き、銀行協会に監事を依頼したいということであれば、推薦を出すので、連絡いただきたい。

【後藤理事】

先般のトンガ沖噴火に伴う津波について、各方面から色々ご心配いただいた。基本的には現在調査中であるが、牡蠣、ホタテ、ワカメの施設等に被害が出ている状況。

また、鮭について、ふ化放流して、4年後に戻ってくるというビジネスモデルが崩壊しかけ、経営に影響が出ている状況で、色々対策を練っているところ。引き続き、県や皆様にもご支援いただきたい。

以上をもって議事の全部の審議及び報告等を終了したので、議長は午後2時20分閉会を宣し、解散した。